

平成28年6月23日
国土交通省九州地方整備局
筑後川ダム統合管理事務所

【速報】 6月22～23日の大雨における
松原ダム及び、下笠ダム洪水調節の効果について

松原ダム及び、下笠ダムでは、6月22～23日に洪水調節を行いました。
両ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す
水量を最大で約6割低減しました。

これにより、ダム下流の小湊^{こぶち}水位観測所地点において、河川の水位を
約80センチメートル低下させる効果がありました。

- ・松原ダムの最大流入量及び、最大放流量（22日13時頃）
最大流入量：毎秒1,350立方メートル
最大放流量：毎秒 825立方メートル
- ・下笠ダムの最大流入量及び、最大放流量（22日11時頃）
最大流入量：毎秒1,110立方メートル
最大放流量：毎秒 350立方メートル

- ^{ばんせい}・万成雨量観測所の総雨量：514mm（19日0時～23日8時）
- ^{ばんせい}・万成雨量観測所の最大1時間雨量：67mm（22日9～10時）

※観測所所在地

- ^{こぶち}・小湊水位観測所：大分県日田市若宮町地先
- ^{ばんせい}・万成雨量観測所：熊本県阿蘇郡小国町大字上田地先

- ・今後も梅雨前線に伴う降雨が予想されますので、防災体制を継続します。

筑後川ダム統合管理事務所HP

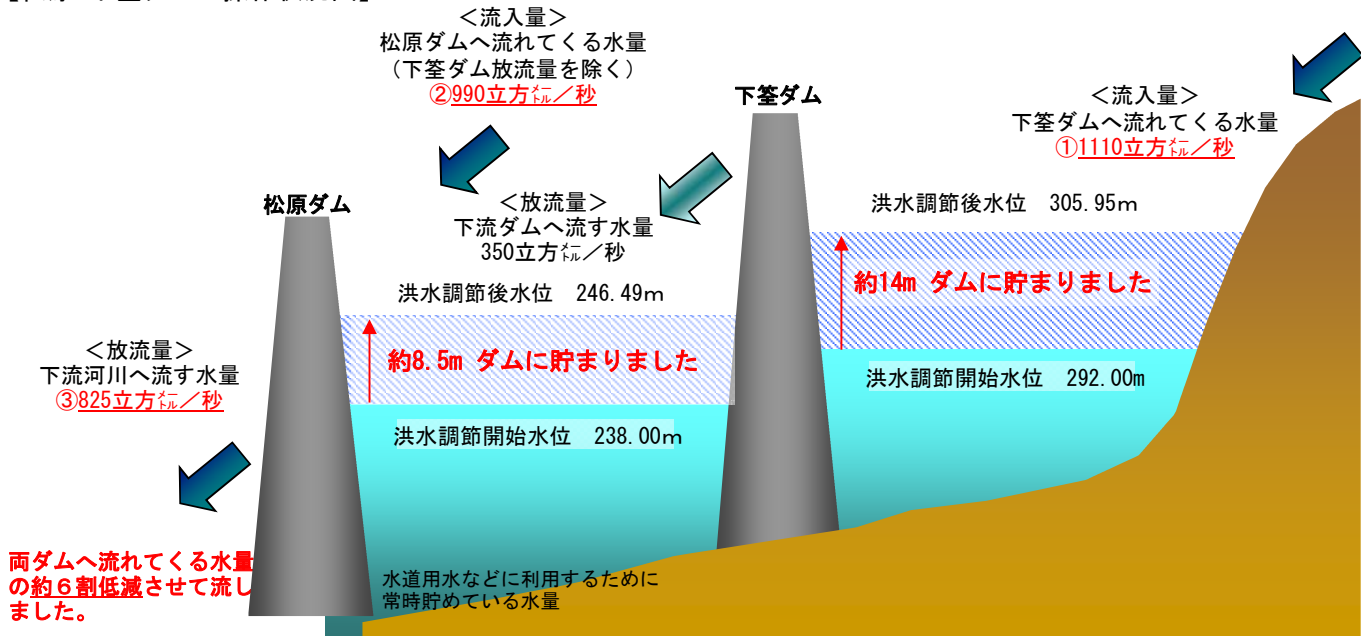
<http://www.qsr.mlit.go.jp/toukan/>

問い合わせ先：国土交通省 筑後川ダム統合管理事務所

・技術副所長 三浦一浩 ・管理課長 植西 清

電話：0942-39-6651（代） FAX：0942-35-8242

【松原・下釜ダムの操作状況図】



< 約6割 $\div 1 - ③ \div (① + ②)$ >

※ 観測値は暫定値のため、確定値ではありません。

【松原・下釜ダムの効果】

